

HR-7 とプロッターを接続ケーブル XC-139H にて

接続する場合の設定方法

接続対応プロッター:

HE-8301-Di-Bo、HE-7311-Di-Bo、HE-7301-Di-Bo、HE-7312-Bo (V2.50～)

HE-1511-Di-Bo、HE-1512-Bo、HE-151S(-WB)、HE-730S(-WB)、HE-731S、

HE-732S、HE-1211、HE-151S(-WB)、HE-152S、HE-1011、HE-1012

HDX-121、HDX-9、HDX-12S、HDX-9S、HDX-12C、HDX-10C、HDX-8C

(すべてのバージョンで対応可) (本体のバージョンは起動画面右下に V**と表示されます。)

※プロッターに GPS コンパス又は Heading センサーを接続しないと簡易 ARPA、マーク、ライン、方位モード、

TT (ターゲットトラッキング / プロッターでの他船航跡表示)、ガードゾーン等の機能は正常動作しません。

(GPS の方位信号のみでも上記機能を動作させることもできますが、船速が遅い場合に正常動作しませんのでお止めください。)

※プロッターに Heading センサーを接続している場合、方位信号 HDG が HR-7 に出力されます。

※プロッターに GPS コンパスを接続している場合、方位信号 HDT が HR-7 に出力されます。

STEP 1

HR-7 側設定方法

1 ロータリーノブを押すか、上フリックし、アイコンを表示させます。

2



をタップすると数値を入力する画面になりますので『0』を入力し ENT を押します。

3

通信ポート設定メニューで下記を設定します。

- ・ボーレート ⇒ NMEA1 ⇒ 4800bpsを選択
- ・受信ポート ⇒ GPS ⇒ NMEA1を選択
- ・送信ポート ⇒ TTM ⇒ NMEA1を選択
- ・送信ポート ⇒ RSD ⇒ NMEA1を選択

(※送信ポートは TTM、RSD 以外を NMEA1 に設定しないでください。)

STEP 2

プロッター側設定方法

TT情報（他船航跡）の表示を行わない場合は初期状態から特に設定は不要です。
TT情報を表示させる場合には次のようにメニューの設定をしてください。

お使いの機種やソフトのバージョン（起動時、画面右下に表示される「V**」）によって設定方法が異なります。

HE-8301-Di-Bo, HE-7311-Di-Bo, HE-7301-Di-Bo, HE-7312-Bo (V2.50～V2.69)
HE-1511-Di-Bo、HE-1512-Bo (～V1.09)の場合

1 メニュー ⇒ 1. 航跡 ⇒ 9. 他船航跡 ⇒ 1. 他船航跡表示をONに設定してください。

2 ※メニュー ⇒ 8. その他 ⇒ 7. 外部端子 の中を初期値から変更している場合は下記の設定を初期値にしてください。

1. 出力間隔設定

・GGA 1 秒

・VTG 1 秒

2. NMEA0183 出力: ON

3 外部端子1にXC-139Hを接続している場合には3. 外部端子1のbpsを4800に、
外部端子2にXC-139Hを接続している場合には4. 外部端子2のbpsを4800に
設定してください。

HE-8301-Di-Bo, HE-7311-Di-Bo, HE-7301-Di-Bo, HE-7312-Bo(V2.70~)
HE-1511-Di-Bo, HE-1512-Bo(V1.10~)
HE-730S(-WB), HE-731S, HE-732S, HE-1211, HE-151S(-WB), HE-152S,
HE-1011,HE-1012 の場合

1 メニュー ⇒ 8. その他 ⇒ 8. AIS,レーダー表示 ⇒ 2. レーダー表示設定
⇒ 1. 他船マーク表示をONに設定してください。

2 ※メニュー⇒ 8. その他⇒7. 外部端子 の中を初期値から変更している場合は下記の設定を
初期値にしてください。

1. 出力間隔設定

・GGA 1 秒

・VTG 1 秒

3 A 外部端子1にXC-139Hを接続している場合

2. NMEA0183 出力 を NMEA1 からのみ出力

3. 外部端子1の bps を 4800

に設定してください。

B 外部端子2にXC-139Hを接続している場合

2. NMEA0183 出力 を NMEA2 からのみ出力

4. 外部端子2の bps を 4800

に設定してください。

HDX-9,HDX-121、HDX-9S、HDX-12S,HDX-12C、HDX-10C、HDX-8C の場合

1 A HDX-9,HDX-121(～V1.16)の場合

メニュー ⇒ 1. 航跡 ⇒ 9. 他船航跡 ⇒ 1. 他船航跡表示をONに設定してください。

B HDX-9,HDX-121(V1.17～),HDX-9S,HDX-12S/12C、HDX-10C、HDX-8C の場合

メニュー ⇒ 8. その他 ⇒ 9. AIS,レーダー表示 ⇒ 2. レーダー表示設定 ⇒ 1. 他船マーク表示をONに設定してください。

2 ※メニュー⇒ 8. その他⇒7. 外部端子 の中を初期値から変更している場合は下記の設定を初期値にしてください。

1. 出力間隔設定

- ・GGA 1秒
- ・VTG 1秒

3 A 外部端子1にXC-139Hを接続している場合

3. 外部端子1(NMEA1)出力 を ON
 5. 外部端子1の bps を 4800
- に設定してください。

B 外部端子2にXC-139Hを接続している場合

4. 外部端子2(NMEA2)出力 を ON
 6. 外部端子2の bps を 4800
- に設定してください。

※注意

DBTをOFF以外に設定した場合、深度が取れなくなるとHR-7で”D019”(Depth)のアラームが鳴ります。またMTWをOFF以外に設定した場合、プロッターに水温センサーを接続していないと”D021”(TEMP)のアラームが鳴りますので通常はOFFに設定してください。(初期値はOFFです。)